

## 第6学年1組 外国語科学習指導案

令和4年10月31日（月）第5校時

1 単元名 Unit 5 We all live on the Earth. (東京書籍『New Horizon Elementary Course 6』)

2 単元の見どころ

地球に暮らす生き物について考えるために、暮らす場所や何を食べるのか、生き物どうしのつながりなど、伝えようとする内容を整理した上で簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合ったり話したりすることができる。

3 単元の概要

本単元は、生き物の暮らしについてやり取りをしながら生態系について考え、環境問題などについて考えるきっかけとなる授業構成になっている。他教科との関連を図り、理科で学習した食物連鎖や水の循環、社会科や家庭科で学習した水の循環や3Rを扱うことで、身近な自然や地球環境について考え、自然環境を守ろうとする心情を育むことをねらいとしている。

本学級では、今年度より外国語の指導を担当している。本学級の児童は、外国語や世界の文化に興味をもっている児童が多く、英語力の差はあるものの、どの児童も授業に積極的に取り組んでいる。昨年度からの指導の積み重ねにより、多くの児童は簡単な語句や基本的な表現が定着しているが、言いたいことや分かっていること、意見などを表に出せない場面が見られる。自信をもってやり取りができるように、スモールトークなどで既習事項に繰り返し触れる機会を設けている。

本単元の指導に当たっては、地球に暮らす生き物が暮らす場所、食べているものについて話を聞いたり友達と尋ね合ったりしたことをもとにして、単元末に『日本に暮らす生き物についてタイの小学生へ向けてビデオメッセージを作成しよう』という活動を設定した。2学期から交流を始めたばかりのタイの小学生のために日本の生き物を紹介するという具体的な目的・場面・状況を設定することで児童の興味・関心を高め、本単元の言語材料を用いてコミュニケーションを行う必然性が生まれる。また、総合的な学習の時間で学んでいるSDGsとの関連も意識している。教科書の各パートにおける指導については、Starting Outで単元末の活動内容を伝え、それに向けて必要な学習内容をCAN-DOリストの形で児童と共有する。Your Turnではペアやグループ、クラス全体など様々な形態での言語活動を通して言語材料のアウトプットに取り組ませる。単元のゴールであるEnjoy Communicationでは言語活動の評価基準を示した表である「ルーブリック」を児童と共有し、活動の見通しをもたせることで主体的に取り組めるようにする。Over the Horizonでは絶滅危惧種やその背景について知り、環境のためにできることについて考えさせたい。また、昨年度から導入されたパフォーマンステストコンテンツである「スピーキング・クエスト」については、児童一人一人が自分の学習状況を把握し、達成感を感じたり次の目標をもったりするための機会として引き続き単元末に設定し、指導計画に取り入れていく。

4 小中連携の見どころ

・本単元の題材である地球の生き物に関するトピックは、中学校3年生の教科書の“Animals on the Red List”で扱われており、世界の絶滅のおそれのある動物について知り、自分たちにできることを考える。単元末には調べたことに自分の考えを加えて文章を書くという活動が設定されている。本単元の学習内容が素地となって、小中の学びの接続が図られると考える。

・昨年度に作成された中央台東小版CAN-DOリストの活用に取り組んでいる。単元の導入で児童とCAN-DOリストを共有し、振り返りの場面でCAN-DOリストを活用する。今年度はCAN-DOリストや言語材料に加え、教材や指導方法についても中学校へつなげていくことを目指している。

・中学校での文法事項の整理につながるような指導を意識して授業づくりをしている。本単元では食物連鎖を学ぶ場面で日本語と英語の語順の違いや複数の言い方について意識させたり、環境について考える場面で動詞や目的語を入れ替えることと言いたいことを表現できることに気づかせたり

する。また、書く活動を行う際には、チェックリストを用いて自分で書くときのルールを確認しながら書くようにしている。

## 5 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと (やり取り／発表)	<p>&lt;知識&gt; Where do ~ live?, ~ live in …., What do ~ eat? ~ eat ….. We can recycle plastic bags. 及びその関連語句などについて理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; Where do ~ live?, ~ live in …., What do ~ eat? ~ eat ….. We can recycle plastic bags. 及びその関連語句などを用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合う（話す）技能を身につけている。</p>	<p>ALT やタイの小学生に日本に暮らす生き物についてよく知ってもらうために、それら生き物どうしのつながりなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合っている（話している）。</p> <p>環境のためにわたしたちができることについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合っている。</p>	<p>ALT やタイの小学生に日本に暮らす生き物についてよく知ってもらうために、それら生き物どうしのつながりなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合おう（話そう）としている。</p> <p>環境のためにわたしたちができることについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合おうとしている。</p>

※ 本単元における「聞くこと」「読むこと」及び「書くこと」については目標に向けて指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は行わない。

## 6 単元の指導計画（全8時間）

時	目標◆ ・ 活動○	評価		
		知	思	主
1	<p>◆ 単元のゴールを知り、学習の見通しをもつ</p> <p>◆ 生き物の暮らしについてのやり取りのおおよその内容を理解する</p> <p>○ Sounds and Letters</p> <p>○ Let's Sing</p> <p>○ Small Talk: What can you see?</p> <p>○ Word Link 「海の生き物・動物」</p> <p>○ Starting Out</p> <p>○ ALT presentation (イギリスの動物)</p> <p>○ 単元のゴールの共有</p> <p>「日本にくらす生き物について、タイの小学生に紹介しよう」</p> <p>○ CAN-DO リストの共有</p> <p>○ 自分の目標の設定</p>			
	<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>			
2	<p>◆ 生き物の暮らしについてのやり取りのおおよその内容を理解する</p> <p>◆ 生き物が暮らす場所について話す</p>			

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ Sounds and Letters</li> <li>○ Let's Sing</li> <li>○ Small Talk: What animal do you like?</li> <li>○ Let's Listen①</li> <li>○ Word Link「自然」</li> <li>○ Let's Listen②</li> <li>○ Let's Chant</li> <li>○ Let's Try② (生き物の暮らす場所のみ)</li> <li>○ 振り返りフォーム</li> </ul>				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>	
	◆ 生き物が食べるものについて、語順に気をつけて伝え合う					
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ Sounds and Letters</li> <li>○ Let's Sing</li> <li>○ Small Talk: What do you usually eat for breakfast?</li> <li>○ ALT presentation (イギリスの動物の食べるもの・食物連鎖)</li> <li>○ ことば探検 (語順)</li> <li>○ Word Link「動物」</li> <li>○ 生き物が食べるものについて調べ、調べたことを友達に伝える。</li> <li>○ 振り返りフォーム</li> </ul>	話	話	や	や	◎「サバンナの動物が食べるもの」について伝えるために、調べた情報を整理して語順を考え、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている<行動観察・ワークシート記述>
	◆ 生き物が暮らす場所や食べているものについてたずね合う					
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ Sounds and Letters</li> <li>○ Let's Sing</li> <li>○ Animal matching game</li> <li>○ Word Link「動作(1)・からだ」</li> <li>○ 動物クイズを作って友達と楽しむ。(すみか・食べ物・体の特徴・特技など)</li> <li>○ Let's Read and Write</li> <li>○ 振り返りフォーム</li> </ul>	話	話	や	や	◎世界のいろいろな動物の生態について知るために、それぞれが選んだ動物について暮らす場所、食べているもの、体の特徴や特技などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。<行動観察・ワークシート記述>
	◆ 日本に暮らす生き物について、暮らす場所や食べているものなどについて、情報を整理して話す①					
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ Sounds and Letters</li> <li>○ Let's Sing</li> <li>○ 動物の足跡クイズ</li> <li>○ 総合の時間に調べたことをもとにして、日本に暮らす生き物について、グループでメッセージの内容を考える。</li> <li>○ Let's Read and Write</li> <li>○ 振り返りフォーム</li> </ul>	話	話	発	発	◎「日本に暮らす生き物」について自分の考えを伝えるために、暮らす場所や食べているものなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。<行動観察・タブレット記録>
6	◆ 日本に暮らす生き物について、暮らす場所や食べているものなどについて、情報を整理して話す②					

	<input type="radio"/> Sounds and Letters <input type="radio"/> Let's Sing <input type="radio"/> 総合の時間に調べたことをもとにして、日本に暮らす生き物について、グループでメッセージを録画（録音）する。 <input type="radio"/> 振り返りフォーム	話	話	<input checked="" type="radio"/> 「日本に暮らす生き物」について自分の考えを伝えるために、暮らす場所や食べているものなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 <行動観察・タブレット記録>
7 本 時	<input checked="" type="radio"/> 絶滅危惧種について知り、生き物を守るためにできることを考えて伝える。 <input type="radio"/> Do you know? : 絶滅危惧種 <input type="radio"/> Challenge: 環境を守るためにできることについて考え、グループやクラスの友達に伝える。 <input type="radio"/> 環境のためにできることについて書く。 <input type="radio"/> 振り返りフォーム	話 や	話 や	<input checked="" type="radio"/> 生き物を守るためにできることについて、情報を整理して語順を考え、簡単な語句や基本的な表現を用いて互いの情報や考えを伝え合っている。<行動観察・ワークシート>
8	<input checked="" type="radio"/> 単元のまとめ <input checked="" type="radio"/> 世界と日本の文化について理解を深める。 <input type="radio"/> Sounds and Letters <input type="radio"/> Let's Sing <input type="radio"/> 世界のすてき：ブラジル <input type="radio"/> スピーキング・クエスト <input type="radio"/> 単元の振り返り <input type="radio"/> 振り返りカード			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;">           本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。         </div>

7 本時について

(1) 本時のねらい

絶滅危惧種について知り、生き物を守るためにできることについて、社会で学習した3Rを用いて、語順を考え簡単な語句や基本的な表現を用いて互いの考えを伝え合っている。

【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】

(2) 本時の展開

時間	学習内容	○指導上の留意点 ○評価	
		JTE	ALT
1分	1. あいさつをする。	・あいさつをする。	・あいさつをする。
7分	2. 本時のめあてをつかむ。 (1) 絶滅危惧種に指定されている動物やその背景にある環境問題などについて話を聞く。 (2) 本時のめあてをつかむ。	<input type="radio"/> これまで取り上げてきた動物の中から絶滅危惧種に指定されている動物を選んでスライドを準備しておく。 <input type="radio"/> ALTの話について質問したり繰り返したりしながら子どもたちの理解を促す。 <input type="radio"/> ALTのプレゼンテーションを受けて、めあてを導入する。	<input type="radio"/> 児童の理解を促すためにクイズなどを出しながら絶滅危惧種について話す。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">             生き物を守るために、今自分ができることについて考え、伝え合おう。           </div>			

32分	<p>3. 生き物を守るためにできることについて考え、伝え合う。</p> <p>(1) クリーン活動の写真などを見て、写っているものを言う。 A: What can you see? B: I can see (can/paper...). A: Me, too. / Really? etc...</p> <p>(2) 生き物を守るため環境にできることについて考える。 A: What can you do? B: We can (recycle)( plastic bags). A: Wow! / It's nice!</p> <p>(3) 身の回りの物について 3R のどれに取り組むことができるか考えて分類し、グループで紹介し合っ て考えを共有する。(ムーブノートで配付されたカード上の画像を動かして、分類する。)</p> <p>4. 自分が環境のためにできることを1つ考え、ワークシートに書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のめあてを再確認する。</li> <li>○ 実体験に基づいて児童が考えることができるように写真に写っている物以外で拾ったゴミについても尋ねる。</li> <li>・社会や総合の時間に学習した3Rについて想起させる。</li> <li>○ 活動に必要なカードを予めムーブノートで配付しておく。</li> <li>○ 児童の活動状況を見取りながら、個別に支援する。</li> <li>○ 児童の質問などを必要に応じて全体で共有する。</li> <li>○ 語順に気をつけて書けるよう語句の配置を工夫してワークシートを作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの物の言い方について確認する。</li> <li>・活動に必要な表現について発音を確認する。</li> <li>○ 机間を回りながら、自信をもってやり取りができるよう支援する。</li> <li>○ 全体の学習状況を教師間で把握できるように机間指導する班を交替する。</li> <li>○ 机間を回りながら、個別に支援する。</li> </ul>
<p>◎生き物を守るためにできることについて、情報を整理して語順を考え、簡単な語句や基本的な表現を用いて互いの情報や考えを伝え合っている。(行動観察・ワークシート)</p> <p style="text-align: right;">【思考・判断・表現】</p> <p style="text-align: right;">【主体的に学習に取り組む態度】</p>			
5分	<p>5. 本時で学習したことを振り返りフォームに入力して振り返る。</p> <p>「環境のために私たちができることについて考え、知っている英語を使って伝えることができる。」 (CAN-DO リストより)</p> <p>6. 次時の内容を確認する。</p> <p>7. あいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○振り返りフォームのリンクを配付しておく。</li> <li>・子どもたちの感想などを共有する。</li> <li>○ 次時の活動について伝え、次時への意欲を高める。</li> <li>・あいさつをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの頑張りを褒める。</li> <li>・あいさつをする。</li> </ul>

6th Grade Unit 5 We all live on the earth

タイの小学生に日本の動物をしょうかいしよう

6-( ) Number ( ) Name \_\_\_\_\_

	発表の内容 【考えて・言葉を選び・表現する】
Goal 3 ★★★	日本の生き物について、この単元で学習した表現に加えて、これまで学習した他の表現も使いながら、発表することができる。
Goal 2 ★★	日本の生き物について、この単元で学習した表現を使って発表することができる。
Goal 1 ★	日本の生き物について、少し助けてもらいながら、この単元で学習した表現を使って発表することができる。

よいコミュニケーションのために…

Eye Contact



Clear Voice



Reaction



Smile



# 【Unit 5 We all live on the Earth.】

🎯 Our Goal : 「地球にくらす生き物について考え、そのつながりについて発表しよう」

6

( )

Name

## めざす姿を確認しよう！

Goals (めあて)	Can-Do「できる」チェック (0をつけよう)			どんな力が必要？			
	助けがあれば...	ひとりでOK	自信あり!	聞く	読む	話す	書く
1. 生き物が何を食べているか、どこに暮らしているかを表す言い方がわかる。				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 生き物のくらしについての話を聞いて、だいたいの内容がわかる。				<input type="radio"/>			
3. 生き物のくらしについて書かれた英語を見て、発音したり意味を理解したりすることができる。					<input type="radio"/>		
4. 自分が調べた日本の生き物について、知っている英語を使って発表することができる。						<input type="radio"/>	
5. 環境のために私たちができることについて考え、知っている英語を使って伝えることができる。						<input type="radio"/>	
6. 話している人の顔を見て、相づちを打ったり質問したりしながら話を聞くことができる。				<input type="radio"/>			
7. 相手によく伝わるように、話し方を工夫しながら話すことができる。						<input type="radio"/>	
8. (オリジナルのめあてを考えよう)  ことができる。							

## [まとめ] この Unit の学びをふり返ろう。

- ◆ この Unit の学習を通して、【自分ができるようになったこと・成長したこと】【これからの授業や生活で取り組みたいこと】を考えて書こう。

自分ができるようになったこと・成長したこと	これからの授業や生活で取り組みたいこと
今回の満足度 (自分で考えて書こう) ⇒ _____ / 100%	

# What can you do?

6- ( ) name

|||||

★生き物を守るために 今自分ができることを 1つ書こう。

| We | can | ( ||||| ) | ( ||||| ) |  
||||| ). |

